

21世紀 COE「京都大学化学連携研究教育拠点」外国人講演会 開催報告書

(化学研究所) 時任宣博、小澤文幸、川端猛夫、小松紘一

研究集会名： 化学研究所 有機化学セミナー

演者： Professor Rolf Gleiter

University of Heidelberg (Germany)

演題： From Superphanes to Beltenes

場所・日程： 京都大学化学研究所・2005年10月27日(木)

主な参加者： 川端猛夫、小松紘一

総参加者概数： 約 30 名

講演内容：

Rolf Gleiter 教授は物理有機化学における光電子スペクトルの応用の第一人者として有名である。最近は特異な構造をもつ 電子系化合物の合成、構造と物性に関する新しい研究を展開している。特に金属錯体化により安定化したシクロブタジエンの「スーパーファン」という、独特の構造を創製し、構造有機化学の分野に新境地を拓いた。今回はこの構造からさらに進んで、スーパーファンの部分構造をもつ環化3量体および4量体、すなわちベルテンとよばれる構造の複合コバルト錯体の合成ならびにその化学について、最近の研究成果が紹介され、講演後には、出席者との間で活発な議論が行われた。

講演中の様子

